

【人間文化研究科 キリスト教思想専攻・宗教思想専攻】ディプロマ・ポリシーに示された「力」とアセスメントの方法・指標

研究科専攻	課程	DPに示された「力」	アセスメントの方法・指標
キリスト教思想専攻	M	DP1：神学、哲学、宗教学領域におけるキリスト教的人間観に関する専門知識と深い理解力	学位論文に示された成果を学位論文審査基準に基づき把握・評価する。
		DP2：ヘブライ語、ギリシャ語、ラテン語などの古典語や西洋近代語の専門的知識と読解能力	学位論文に示された成果を学位論文審査基準に基づき把握・評価する。あわせて専門外国語科目の成績により把握・評価する。
宗教思想専攻	D	神学、哲学、宗教学に関する文献の読解力と豊かな学識を持ち、これら3領域の学際的な相互理解に関連する研究を遂行する力	学会発表と学会誌掲載論文により把握する。最終的には学位論文に示された成果を学位論文審査基準に基づき把握・評価する。

方法・指標	実施時期	対象年次	結果の活用	レベル※
年次研究計画書	4月入学者：4月提出／9月入学者：10月提出	修業年限内の 全年次生	全学生に計画書を提出させて専攻で共有し、研究指導に活用。	学位プログラム レベル／授業科目レベル
授業評価アンケート	Q2末とQ4末	修業年限内の 全年次生	回答を専攻会議で回覧したうえで、まとめを作成して研究科で共有し、授業の充実と研究環境の改善に活用。	学位プログラム レベル／授業科目レベル
研究倫理教育プログラム受講実績	入学時（以降、3年に1度）	初年次	研究推進課が実施し、受講実績を大学院委員会および内部質保証委員会で報告して、研究公正の実現に活用。	学位プログラム レベル／授業科目レベル
学位論文計画書	所定の期日	修了年次生	研究科委員会で共有することで、研究指導と合同ゼミでの発表計画に活用。	学位プログラム レベル／授業科目レベル
学位論文	1月または7月	修了年次生	専攻のDPの達成度の評価に活用。	学位プログラム レベル／授業科目レベル
修了者の就職先、進路状況、退学者状況	修了時	修了年次生	直近の修了者・退学者の状況は専攻会議で共有し、教育実績の把握に活用。	学位プログラム レベル

※学位プログラムレベル：研究科専攻単位で実施 / 授業科目レベル：教員単位で実施